

松井知事と吉村市長は、  
カジノとセットで万博を  
大阪・夢洲に誘致すると  
言います

万博テーマ

「いのち輝く  
未来社会」に

# 賭博場はいらない！

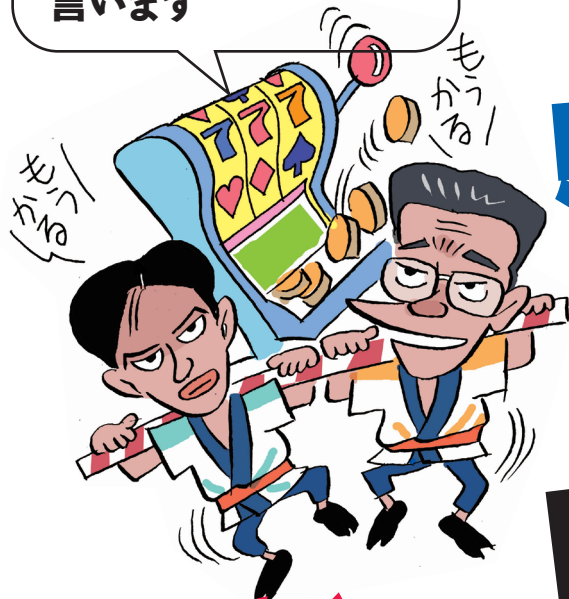
2016年11月、吉村市長は「万博とともにカジノを中核とした統合型リゾート(IR)のために(夢洲の)整備を検討する」と発言。万博を口実にカジノを誘致し、大型開発をするのが狙いです。

カジノ問題を考える  
大阪ネットワーク

大阪市北区西天満4丁目5-5

マーキス梅田301号 大阪いちょうの会気付

TEL06-6361-0546 FAX06-6361-6339



# カジノ めかん!

ゴミと土砂で埋め立てた  
**夢洲はキケンです!**

南海トラフ巨大地震が起こるのは必至と言われ、夢洲はまともに被災する場所です。地震が起きれば、津波に飲み込まれ、護岸は、液状化で崩壊。ライフラインが機能停止、石油コンビナートの津波火災などで夢洲は長期間孤立。こんなところにリゾート施設をつくり、多数の人を招き入れてよいのでしょうか。また、夢洲はごみの埋立地で地盤が脆弱。巨大な建造物を建てるのは無謀だと専門家も指摘します。



目的は  
市民の税金で  
ムダな  
巨大開発

他人様から  
まき上げた金で  
景気よくするという  
考えがあかんがな

夢洲にカジノ万博を誘致するのは、鉄道や高速道路、橋などを作る巨大開発が狙いです。その費用は5千億円! そんなところに税金を使わず、維新政治によって潰された市民病院や保育所、市民の足を守る福祉バスなどのために使ってほしいものです。